

# ボランティアセンター 東日本大震災支援ニュース

日本医療福祉生協連 近畿ブロック

2011年6月14日 No36  
発行担当 たじま医療生協・大谷

みやぎ県南医療生協 槻木事務所 連絡先 090-6056-8275

## 自力で支えあってきた方々への支援を!!

**物資の支援は夏物、下着・タオルケット・夏蒲団、長袖の下着で過ごしている方もいて。**

役場町前の駐車場は何回よっても車でいっぱい。いつも疑問でしたが、役所中では相談コーナーが「罹災証明関係」などと案内が立てられ、町民が順番待ちしているのを見て納得。この日は議会も開催されていて、混雑振りは大変でした。

それもそのはずです。このとき頂いた被害報告（山元町）では、<家屋の被害>だけでも、

全壊 2,103 棟 大規模半壊 540 棟 半壊 399 棟 一部損壊 892 棟 の発表でした。海岸線の津波での被害ばかり気をとられていましたが、6号線筋でも地震による家屋の崩壊が多くあります。



山寺北坪路地域など地域ぐるみで復興の取り組みも見られますが、尼崎医療生協から贈られた自転車が盗難にあったとお聞きし、再度の提供となりましたが大喜びされました。

坂元中学校避難所では、体育館が避難所になり、そのなかで授業中がおこなわれており、生徒にとっては過酷な状態を目の当たりにし

ました。避難所の窓口では、「ボランティアセンターからのご案内」を快く受け取っていただきました。

この避難所は6月末を目途に、中央公民館避難所への集約見込みとお聞きしました。

